

HP ZCentral 4R Workstation システム構成図

2021年8月19日版





メモリ

HP ZCentral 4R Workstationには、4つのメモリスロットを搭載しています。
下記のメモリキットにはメモリモジュールが1つのみ入っています。



同容量のメモリモジュールで揃えていただくことを推奨します。他社製のDIMMや異なるメモリ仕様のDIMMは混在できません。

メモリの動作周波数は2933MHzですが、搭載CPUの動作クロックが遅い場合には、CPUの動作クロックで動作します。

Registered DIMM 2933MHz

5YZ56AA : 8GB (1x8GB) DDR4-2933 ECC メモリーモジュール

5YZ54AA : 16GB (1x16GB) DDR4-2933 ECC メモリーモジュール

5YZ55AA : 32GB (1x32GB) DDR4-2933 ECC メモリーモジュール

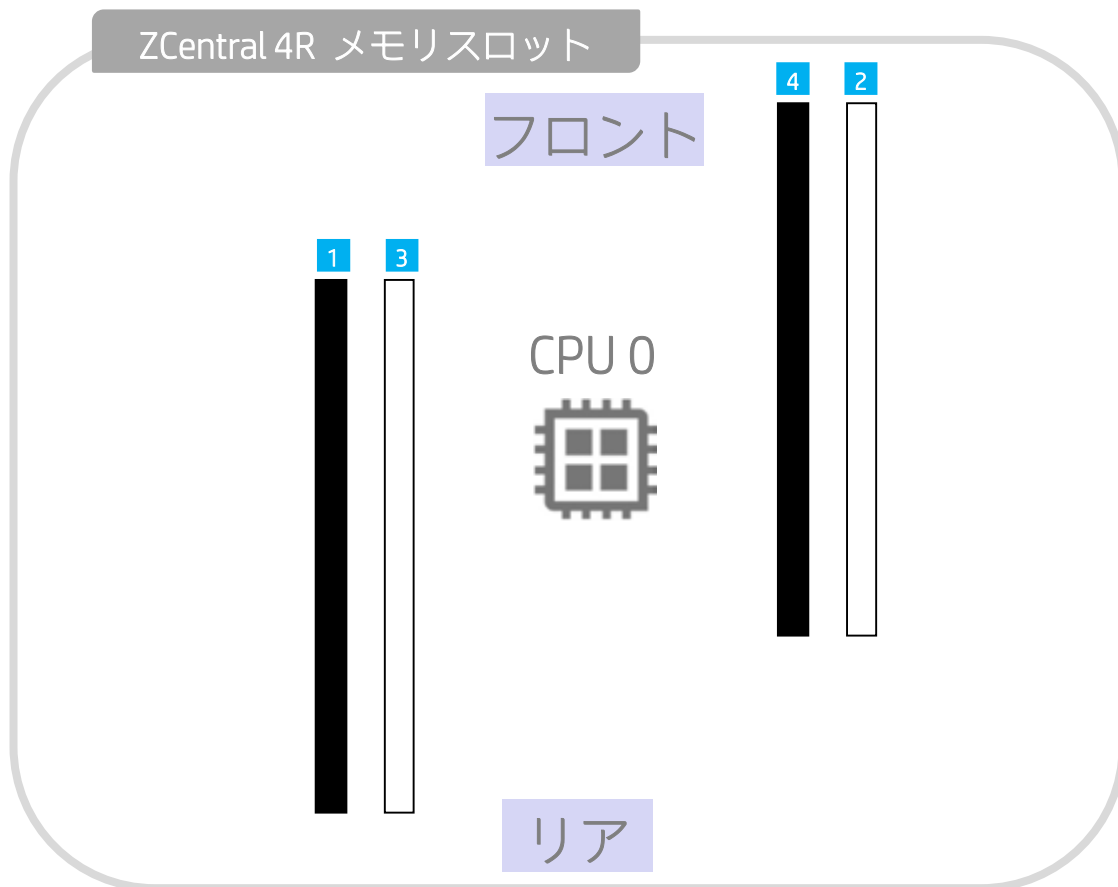
・ Microsoft Windows 7 Professional 32bit/Microsoft Windows XP Professional 32bit/Vista Business 32bitのOSが利用可能なアドレス空間の最大は4GBですが、コンピュータ内の特定のコンポーネント（システムROM、APIC、PCIデバイス、グラフィックスコントローラなど）は、4GBの範囲内にアドレス空間を必要とします。よって4GB構成の場合、Windows OSが使用できるメモリ容量は4GBより少なくなり、システムの構成によっては3.2GB以下になる場合もあります。下記ページにテクニカルホワイトペーパー「HP Workstation -4GB RAM搭載Pentium® /Xeon ワークステーションのメモリについて」

<http://h50146.www5.hp.com/products/workstations/support/whitepapers/nt/index.html>

又は、「Microsoft Windows XPでのRAMの割当て」

http://www.jp.hp.com/products/workstations/white_papers/index.html

がございますので、詳細はこちらでご確認ください。



上の図の **1** から順番にメモリを挿してください。上の表のDIMMの番号はマザーボード上に示しているDIMMスロット番号とは異なります。

なお、容量の異なるメモリモジュールを使用する場合には、大きな容量のモジュールから順番に上記のスロット1から差し、最後に容量の小さなモジュールを差してください。

※上記以外の構成が使用できないわけではございません。また、CTOで選択できない構成も含んでおります。



グラフィックスコントローラー

HP ZCentral 4R Workstationのグラフィックス構成とマルチモニターに関して

HP ZCentral 4R Workstationは、PCI Express 3.0スロットを3スロット搭載しています。PCI Express 3.0は、従来の2.0規格に比べバススピードが約1.6倍となり、高いパフォーマンスを得られます。

【重要】HP Directplusオンラインショップで購入したグラフィックスカードの同梱品について

弊社Direct Plusオンラインショップでカスタマイズ可能な下記のグラフィックスカードには、変換アダプタは同梱されませんのでご注意ください。本ガイド記載の同梱変換アダプターは、グラフィックスカード単体購入時の付属品を記載しております。変換アダプタが必要な場合、このガイドに掲載している変換アダプタを別途お問い合わせください。

HP Direct Plus Webサイト

http://h20547.www2.hp.com/is-bin/INTERSHOP.enfinity/WFS/Directplus-Customer-Site/ja_JP/-/JPV/BrowseCatalogForBusiness-Start?CategoryName=DPBworkstation

PCI Express

6NB51AA : NVIDIA Quadro RTX8000

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 3.0対応。シングルグラフィックスのみ対応
 ※ DisplayPort端子 × 4、VirtualLink(USB-C) × 1、
 ※ 6ピン - 8ピン補助電源用変換アダプタ × 1。その他変換アダプタは付属しません
 ※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。(HPでは販売していません)

PCI Express

2S6U3AA : NVIDIA RTX A6000

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。シングルグラフィックスのみ対応
 ※ DisplayPort端子 × 4
 ※ 8ピン - デュアル8ピン補助電源用変換アダプタ × 1。その他変換アダプタは付属しません
 ※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。(HPでは販売していません)

PCI Express

20X23AA : NVIDIA RTX A5000

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。シングルグラフィックスのみ対応
 ※ 6ピン - 8ピン補助電源用変換アダプタ × 1。その他変換アダプタは付属しません
 ※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。(HPでは販売していません)

PCI Express

20X24AA : NVIDIA RTX A4000

※ PCI Express 4.0対応。デュアルグラフィックス可能
 ※ DisplayPort端子 × 4
 ※ 変換アダプタは付属しません

PCI Express

20X22AA : NVIDIA T1000

※ PCI Express 3.0対応、シングルグラフィックスのみ対応
 ※ Mini-DisplayPort端子 × 4
 ※ Mini-DisplayPort to DisplayPort変換アダプター × 2付属

PCI Express

340K8AA : NVIDIA T400

※ PCI Express 3.0対応、シングルグラフィックスのみ対応
 ※ ロープロファイル対応
 ※ Mini-DisplayPort端子 × 3
 ※ Mini-DisplayPort to DisplayPortアダプタ × 2付属

HP ZCentral 4R Workstation システム構成図 2021年8月19日版

DisplayPort 変換アダプタ

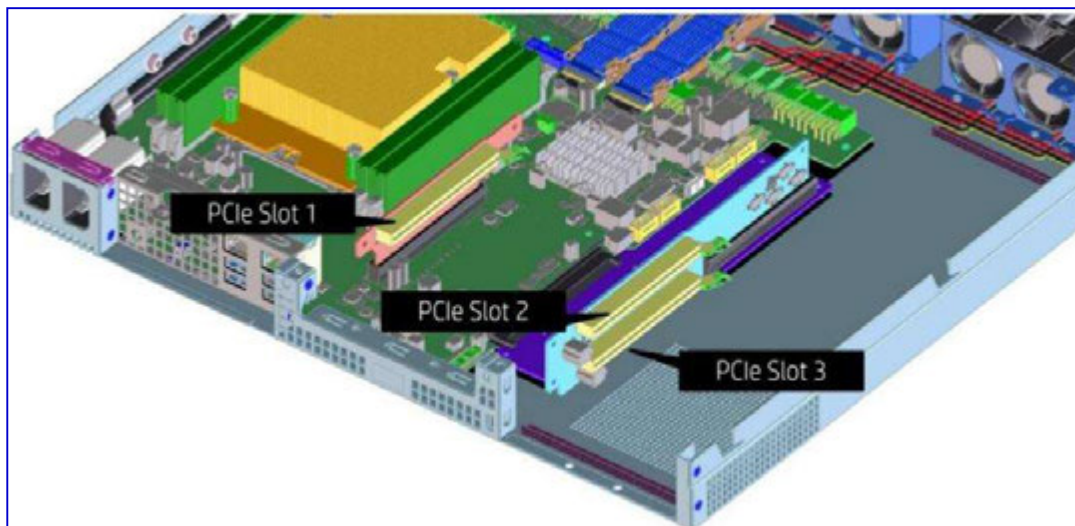
変換アダプタ

2MY05AA : Mini-DisplayPort to DisplayPort変換アダプタ

HP ZCentral 4R WorkstationのPCIスロット構成に関して

HP ZCentral 4R Workstationは、下記の表にあるPCIスロットを搭載しています。カードにより推奨するスロットが異なりますので、下記の注意事項をお読みください。

ZCentral 4Rのスロット位置と種類



| スロット | スロットタイプ |
|------|--|
| 1 | PCI Express 3.0 x16 (シングルスロットライザーカード) |
| 2 | PCI Express 3.0 x16 (スロット3使用時はx8で動作：デュアルスロットライザーカード上側) |
| 3 | PCI Express 3.0 x16 (x8で動作：デュアルスロットライザーカード下側) |

※ グラフィックスカードは最大2基まで搭載可能です。推奨はスロット1、スロット2の順番での搭載です。

※ Quadro RTX8000 / RTX6000 / RTX5000 などのダブルハイトグラフィックスはスロット2に搭載します。またダブルハイトグラフィックス装備時はスロット3は空きのままの必要があります。

各種オプション製品のインストール方法については下記サイトのマニュアルをご覧ください。
<http://jp.ext.hp.com/doc/hpi/manual/>

ストレージ



1 2
外部
2.5インチベイ

3 外部
2.5インチベイ or
3.5インチベイ

4 外部
2.5インチベイ
3で3.5インチドライブ
搭載時は使用不可。

5 6
マザーボード
M.2 スロット

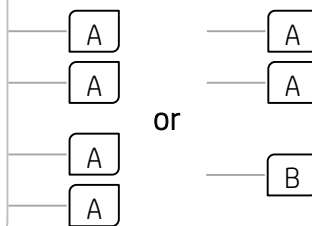
| | 最大搭載数量 | 搭載位置 | コントローラ |
|-----------------|------------|--|-----------|
| メディアカード リーダー | | 搭載できません | |
| ハードディスク ドライブ | 3 or 4*1*2 | 1 2 3 4 (1 2) には2.5インチ ドライブ2本。3) には 2.5インチドライブか3.5イ ンチドライブ1本が搭載可 能です。 4) は 3) に3.5インチド ライブ搭載時には使用で きません) | SATA |
| HP Z Turboドライブ | 2 | 5 6 マザーボードに直接Turbo ドライブを差します。 | M.2接続NVMe |

*1 オンボードストレージコントローラは4ポートとなります。

*2 3 4) のドライブベイは2.5インチドライブを搭載するか3.5インチドライブを
搭載するか選択式となります。2.5インチの場合2本、3.5インチの場合1本搭載可能です。

オンボード

オンボード SerialATA 6Gb/s コントローラ
(4ポート、RAID 0, 1, 10 可能)
※RAID10構成時はストレージは4本構成にする
必要があります。



HP ZCentral 4R Workstationには、
オンボードで6Gb/sの
Serial ATAコントローラを搭載しており、
内部に合計4ポートがあります。

A 2.5インチ
内蔵SerialATAハードディスク

B 3.5インチ
内蔵SerialATAハードディスク

各種オプション製品のインストール方法については下記サイトのマニュアルをご覧ください。
<http://jp.ext.hp.com/doc/hpi/manual/>

内蔵オプション/SerialATAハードディスクドライブ



※ドライブ増設時は次ページ記載のドライブキャリアが必要になります。

ハードディスクアクセサリ

16G57AA : ZCentral 4R 3.5インチドライブキャリア

B

※本ガイド、ストレージセクションの **3** **4** に3.5インチドライブを搭載する場合に必要。最大1つ。

16G56AA : ZCentral 4R 2.5インチドライブキャリア

※本ガイド、ストレージセクションの **3** **4** に2.5インチドライブを搭載する場合に必要。最大1つ。

16G55AA : ZCentral 4R 2.5インチドライブケージアダプター

A

※上記16G56AAに2.5インチドライブを搭載する場合に搭載するドライブの本数分必要。
また **2** に2.5インチドライブを搭載時にも1つ必要です。

各種オプション製品のインストール方法については下記サイトのマニュアルをご覧ください。
<http://jp.ext.hp.com/doc/hpi/manual/>



M.2接続オンボードSSD

- ※ 増設用本体内蔵SSD
- ※ マザーボード上のM.2スロットに接続します（最大2枚まで）
- ※ ドライブロックセキュリティには対応していません。
- ※ RAID構成が必要な場合は、別途Intel VROC NVMe SSDコントローラモジュールを導入いただくか、OSの標準機能を使用したソフトウェアRAIDでの設定が必要です。

オンボード
M.2

2E3R1AA : HP Z Turbo ドライブ 512GB TLC 4R Kit SSD

※ マザーボード上のM.2スロットに搭載して使用します。（最大2基まで）PCIeスロットには搭載できません。

オンボード
M.2

2E3R2AA : HP Z Turbo ドライブ 1 TB TLC 4R Kit SSD

※ マザーボード上のM.2スロットに搭載して使用します。（最大2基まで）PCIeスロットには搭載できません。

オンボード
M.2

2E3R3AA : HP Z Turbo ドライブ 2TB TLC 4R Kit SSD

※ マザーボード上のM.2スロットに搭載して使用します。（最大2基まで）PCIeスロットには搭載できません。

Virtual RAIDコントローラ

3FJ80AA : Intel VROC NVMe SSDスタンダード
コントローラモジュール

各種NVMeコントローラ接続の
HP Z Turboドライブが接続可能

- ※ 各種M.2接続（NVMeコントローラ接続）のHP Z TurboドライブをRAIDボリュームとして使用する事が可能です
- ※ ブートドライブボリュームにも対応
- ※ Intel RSTe5.0以降のドライバでRAID 0, 1, 10対応



ネットワークコントローラ

PCI

1QL46AA : Intel X550 10GBASE-T デュアルポート NIC

- ※ 100Mbps/1Gbps/10Gbps、RJ-45 × 2
- ※ PCI Express ×4対応
- ※ インテルX550コントローラ搭載
- ※ 複数枚の搭載はサポートしていません。



その他オプション

EM165AA : 内部USBポートキット (USB2.0)

- ※ 筐体内にUSBポートを追加する際に必要